

● 「高知美食学プロジェクト」の推進について

各 位

令和5年2月

高知信用金庫（理事長 山崎 久留美）と高知県（濱田 省司 知事）、高知市（岡崎 誠也 市長）は、地域産業の振興と地域の活性化を目的とする、「高知美食学プロジェクトの推進に向けた連携協力に関する協定」を締結し、「高知美食学プロジェクト」を発足いたしました。

「高知美食学プロジェクト」は、当金庫が経営方針のメインテーマに掲げる「地域貢献」の核的事業の一つで、100周年記念事業にも位置づけているものです。高知信用金庫と高知県、高知市が連携協定し、れんけいこうち広域都市圏を形成する県内市町村、高等教育機関、地元メディアの皆様などの様々な方々にご参画いただきながら、高知の食に関するコンテンツ制作及び情報発信等により、地域産業の振興と県域全体の活性化を図ることを目的としております。

高知信用金庫は、県内全市町村を対象とした「高知美食学プロジェクト」を推進し、協同組織金融機関「信用金庫」として地域創生・地域活性化に貢献するため、創業100周年事業の一環として「高知の食の価値を高めていく活動」に取り組みして参ります。

以上



知る。学ぶ。食べる。楽しむ。 高知美食学プロジェクト

高知の「食」の
ポテンシャル
01

温暖な気候と森川里海がもたらす多彩な食材

山の幸・海の幸が集まる平野部、清らかな川の流
れに育まれた食文化の山間部、消費量日本一を
誇るカツオの産地である沿岸部と多様な自然環境
を有する高知。外から見ると海のイメージが強くあ
りますが、**日本一の森林率と園芸・農業の生産効
率1位**を誇り、温暖な気候と降水量の多さから育ま
れる多様な農産物にも恵まれています。地域ごとで
各々の食べ方や品種を打ち出しているため、**食
材もバラエティに富み豊富**です。



高知の「食」の
ポテンシャル
02

独自の進化を遂げたオリジナリティ溢れる食文化

一般に想起される「カツオ」だけでなく、食材や料理
に応じて使い分けられる**酢みかん文化**、魚だけでな
く野菜も肉も、さまざまな食材をたいて食べる**たた
き文化**など、独自の食文化に溢れています。豊かな
自然環境、幕末を中心とした歴史的資産との掛け
合わせや、ウチもソトも分け隔てなくもてなし、酒を
飲み交わすフラットな県民性など、**グローバルに展
開できるフードツーリズムの土壌**があります。



高知の「食」の
ポテンシャル
03

「手つかずの食の秘境」としての希少性や魅力

中山間地域が県土の約9割を占め、大規模生産
が向かない地理・地形的なハンディキャップがあるも
のの**高知には他県では流通しない希少食材**や、
特定地域のみで独自の進化を遂げた食文化があ
ります。こうした「手つかずの食の魅力」を深掘り、情
報化・PRすることで、**他の地域では再現できない
付加価値**を創造でき、東京や大阪など、大消費地
からの注目を集めることが期待できます。



高知県内を安芸、物部川、高知市、嶺北、仁淀川、高幡、幡多の7つのエリアに分け、そして市町村や県民の皆さまとともに高知の食の魅力を広げていきます。



MISSION

独自性と多様性を持つ高知の食材・料理・食文化が、
なぜ美味しいのか、なぜ価値があるのかを、多様な視点で編集。

新たなブランドストーリーで、「高知食産業の情報基盤」を創出します。

VISION

県内外の食の識者のネットワークを形成し、高知の食材・料理・食文化を
「美食学」としてエンタメ化。

高知県を「食の秘境として話題化」します。



実施方針 01

食の価値を磨く、ブランド ストーリーの開発

なぜ価値があり、美味しいのか、
という背景を地理、土壌、風土、
栄養、うま味などから解析、高知
の食を磨くブランドストーリーを
開発します。

実施方針 02

独自の食文化のバックストー リー掘り起こし

高知県で独自に進化した食文化
をめぐる背景や契機を、歴史や地
理、尽力した人たちのエピソードな
どから、上質な物語として磨き上げ
ます。

実施方針 03

高知食の希少性・魅力を 県内外に発信・PR

独自性と多様性を持つ高知の食
を、有識者の協力のもと美食学の
視点で再編し、エンタメコンテンツ
としてアウトプットすることで新たな
「食」産業の基盤創りに貢献し
ます。

3つの
開発目標



高知美食
100選

開発目標
01



WEBサイト
土佐めし帖

開発目標
03

開発目標
02

高知美食学
TV

アーカイブ2次使用

3つの
連携テーマ

高知美食
ツーリズム

誘客・
観光推進

高知美食
ラボ

レシピ開発
プロダクト貢献

高知美食
PR

E C・
ふるさと納税推進

県関西戦略と
連動して推進

